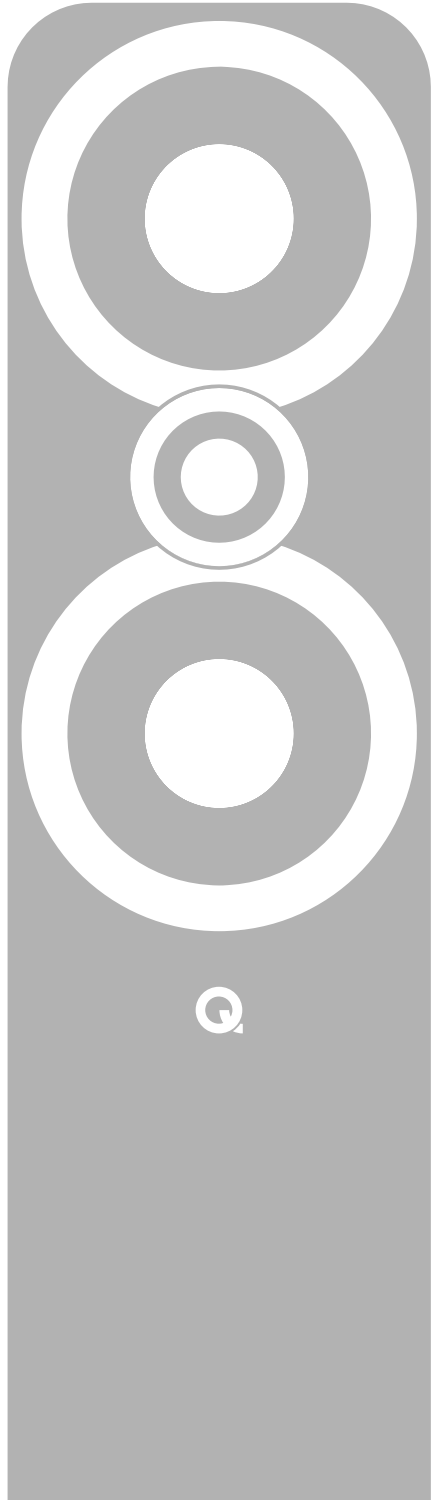




3000i Series

取扱説明書



Designed and engineered in the United Kingdom.

重要な安全情報および注意事項

1. 安全に関する情報と注意事項

スピーカーにケーブルを接続する前に接続するすべての機器の電源がOFFになっていることを確認してください。

接続された機器の電源を入れる際、または入力ソースの切り替えを行う際、音量レベルが最低に設定されているかを確認してください。

サウンドシステムを最大音量で再生しないでください。ボリュームコントロールの位置は、システムのパワーレベルを示すものではありませんのでご注意ください。非常に大きなボリュームは聴覚に損傷を与える可能性があります。

1.1. 説明書

スピーカーを使用する前に、この説明書を読んで理解してください。これらの指示に従わずに損害が発生した場合、保証は適用されません。この説明書は安全な場所に保管してください。

本書に記載されている事項についてすべての警告に注意してください。すべての指示に従ってください。

この機器を水の近くで使用しないでください。ラウドスピーカーの端子を主電源に接続しないでください。ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブなどの熱源の近くに設置したり、熱を発生する機器（アンプを含む）の近くに設置しないでください。

メーカーが指定したアタッチメント／アクセサリ以外は使用しないでください。雷雨時や長期間使用しない場合は、接続機材の電源をOFFにし、プラグを抜いてください。

2. スピーカーの開梱



スピーカーを完全に開梱します。キャビネットを持って、カートンからスピーカーを取り出します。保護袋を使用して持ち上げないでください。

ラウドスピーカーを移動するときは、床の上を引きずって移動しないでください。スピーカー及び付属品を確認してください。破損しているものや不足しているものがあれば、速やかに販売店に報告してください。

今後の輸送等のためになるべく梱包パッケージは保管してください。パッケージを廃棄すると保証の対象外となる場合がございます。

3. 設置について

- 本製品に付属のアクセサリ以外は使用しないでください。
- 怪我をしないように、本機は設置説明書に従って、床にしっかりと設置してください。
- 他社製のスタンドを使用する際は製品に適合しないスタンドは使用しないでください。なるべくQ Acoustics社の専用スタンドを説明書に従って、付属の固定具を使って取り付けてください。
- グリルを装着せずスピーカーを再生する場合は、ドライブユニットが損傷しないように注意してください。
- いかなる場合もラウドスピーカーを分解しないでください。保証が無効になります。
- ラウドスピーカーの端子を主電源に接続しないでください。
- ラウドスピーカーを過度の低温、高温、多湿、日光にさらさないでください。

3.1. 湿気

- 火災や感電の危険を避けるため、本機を雨や湿気、水滴や水しぶきのかかる場所に置かないでください。
- また、本機を水の近くで使用しないでください。

3.2. 修理について

本機の修理は必ず資格を持ったサービス担当者に依頼してください。本機に何らかの損傷があった場合、液体をこぼした場合、本機の中に物が入ってしまった場合、本機が雨や湿気にさらされた場合、本機が正常に動作しない場合、本機を落としてしまった場合は、修理が必要です。

4.0. 警告シンボル



この記号は、重要な操作説明書があることを示しています。このマークは、本機に添付されている資料に重要な操作方法やメンテナンス方法が記載されていることを示します。

注意 感電の危険性があるため、電源を搭載した機器を使用する際は電源プラグ及びコンセントの極性に注意し、正しい極性で接続してください。

電気機器の廃棄に関するシンボル

このマークは、本機を廃棄する際に、他の家庭ごみと区別して、電気・電子機器の回収・リサイクルのための分別収集施設に送ることを示しています。お住まいの地域の回収・リサイクルの取り決めに従ってください。



お住まいの地域の電気・電子製品の分別回収のルールをご確認ください。

はじめに

Q Acoustics製品をお求めいただき、誠にありがとうございます。
このマニュアルは、製品のセットアップとインストールを行い、製品の最適な性能を引き出すためのものです。
また本製品を安全に使用していただくために、設置や使用前に説明書や重要な安全情報、警告をよくお読みください。

3000iシリーズはライトユーザーからこだわりの強いオーディオファイルの方、また妥協を許さない映画ファンの期待に応える事のできる商品ラインナップを揃えています。

3010i: コンパクトブックシェルフスピーカー/ウーファー径 100 mm (4.0 インチ)

3020i: ブックシェルフスピーカー/ウーファー口径 125 mm (5.0 インチ)

3030i: 大型ブックシェルフスピーカー/ウーファー 口径165 mm (6.5インチ)

3050i: トールボーススピーカー/ウーファー口径165mm (6.5インチ)2基搭載

3090Ci:センタースピーカー/ウーファー口径100mm (4.0インチ)2基搭載

パッケージの中にスピーカー本体、マニュアル、バスレフポート調整用のスポンジ、が入っているかをよく確認してください。

3050iには追加で以下のものがあるか確認してください。

リアスタビライザー、ロックナット付きスパイク(大小各2)、スパイクカバー。

スパイクの高さを調整するための六角レンチ。

破損や紛失があった場合は、速やかにお買い求めの販売店にご連絡ください。

Q Acousticsの製品をお楽しみください。

準備

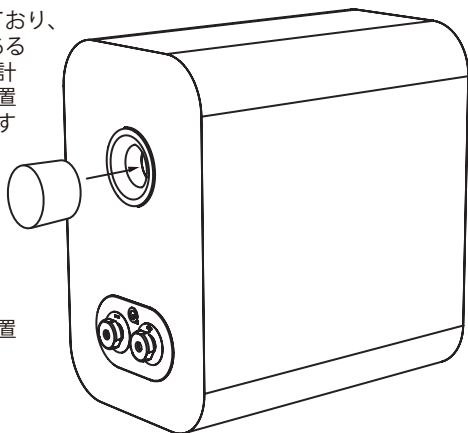


キャビネットを持って、箱からスピーカーを持ち上げます。ドライバーユニットに触れたり、保護袋を使って持ち上げたりしないでください。また3050iは大型で重いので、必要に応じて補助者と協力して行ってください。

バスレフポート用のスポンジ

3000iシリーズのスピーカーはリアポートを備えており、壁から200mmほど離して設置するなど、後ろにある程度のスペースがあると最適に動作するように設計されています。スピーカーを壁や角に近づけて設置する場合は、フォームバングをリアポートに挿入する必要があります

スポンジがポートにぴったりとフィットしていることを確認し、挿入しすぎないようにしてください。低音のレベルは下がりますが、鮮明さと低音の伸びが増すことに気づくでしょう。音は部屋環境によって変化しますので最終的に音を最適化するために、スピーカーの位置を少しずつ変えてみてください。

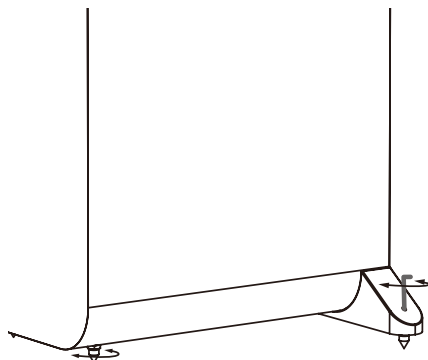
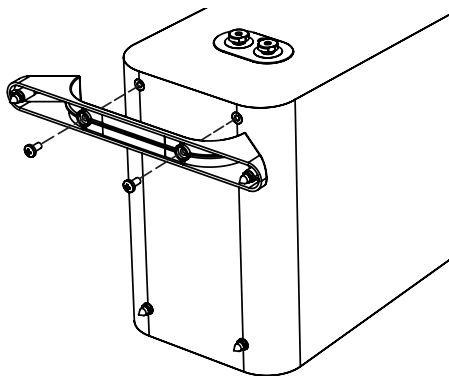


スパイクは先端が鋭くなっていますので怪我には十分注意してください。ダメージを受ける可能性がある床には設置しないでください。スピーカーを移動する際は必ず持ち上げて、引きづらないでください。

3050i - リアスタビライザーの取り付け

ロックナットの付いたスパイクをスピーカー本体及びリア・スタビライザーに取り付け、スピーカーを直立させます。

(木や石の床の場合は、スピーカーを直立させる前に、各スパイクにスパイクプロテクターを押し込んでください。)スピーカーが直立したら、六角レンチを後部の各スパイクに上から差し込み、ラウドスピーカーが水平に安定するまで、すべてのスパイクを調整します。



スパイクには長さと同ロックナットの厚みで2種類があり、スピーカーの前後にそれぞれ対応のスパイクがあります。全長33mm/ナットの厚みが9mmのものはスピーカー本体（フロント側）に全長22mm/ナットの厚みが3mmのものはリア・スタビライザーに取り付けます。

設置位置



アンプを内蔵していない3000iシリーズすべてのラウドスピーカーは、テレビモニターの近くで使用しても影響はありません

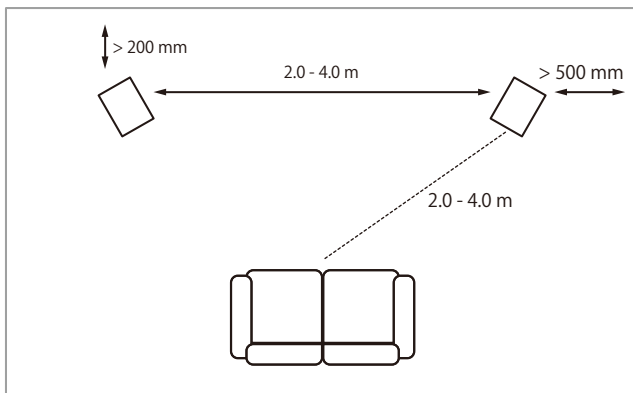
3010i, 3020i, 3030i

3010i、3020i、3030iは、Q Acoustics純正のフロアスタンドに設置するのが理想的ですが、3010iと3020iはオプションのブラケットを使用することで壁掛けも可能です。スタンドに設置する場合は、座っているリスナーの耳の高さに高音部ユニットが来るようにするのが簡単な目安です。壁掛けの場合は、スピーカーの角度を下げて少し高い位置に取り付けることができます。

Q Acoustics 3010i、3020i、3090Ciを壁に取り付けるための専用ブラケット（オプション）は販売店でご用意しています。また、3010i、3020i、3030i用のフロアスタンドも用意されています。好みに合わせて、お部屋に合わせて最適なセッティングをお選びください。

3050i

3050iを設置する場合は、背面の壁から200mm以上、側面の壁から500mm以上離して設置してください。スピーカーを壁に近づけると低音が強調されますが、音が必要以上に誇張され、正確さやディテールが不足することがあります。スピーカーの間隔は2m~4mで、中央に試聴位置がくるように調整して下さい。スピーカーを少し内側に向けると、ステレオイメージが鮮明になりますが、音源が狭くなる可能性があります。



サブウーファーを使用する場合

低音域は実質的に無指向性です。このため、サブウーファーをどこにでも設置することができますが、サブウーファーをフロントラウドスピーカーと同じ高さに設置し、できるだけリスニングポジションの中央に配置することで、ステレオイメージが向上します。サブウーファーを壁の近くに設置すると、低音が強調されるため、場所によっては低音が不明瞭になることがあります。


なおQ Acousticsはパワフルな12インチLFドライバー搭載のアクティブ・サブウーファーQB12をご用意しています。是非導入をご検討下さい。

センター / サラウンドスピーカー

3090Ci

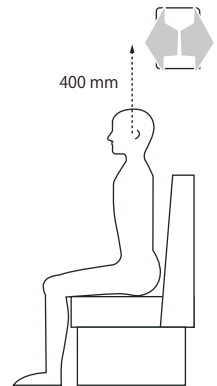
3090Ciは、テレビ画面の近く、中央で最適化するように設計されています。スクリーンのすぐ上か下に設置する必要があります。プラズマやLCDモニターをお持ちの場合は、Q Acoustics社のウォールブラケット(別売)を使って、3090Ciをスクリーンのすぐ上か下の壁やその他の適切な場所に取り付けてください。

それが難しい場合はテレビをキャビネットやラックに置き、3090Ciをテレビのすぐ下の安全な収納棚等に置くことを検討してください。

 Dolby and the double-D symbol are trade marks of Dolby Laboratories.

サラウンドスピーカーを使用する場合

5.1エフェクトスピーカーについてはDolby Laboratoriesからの推奨事項があります。サラウンドスピーカーは、リスナーの両側、リスニングポジションの少し後ろに設置します。スピーカーは内側に向けて、部屋の壁面に取り付けるか、部屋が広い場合は高いスタンドに取り付けて、座っているリスナーの耳の高さよりも上にセンターを置くようにします。



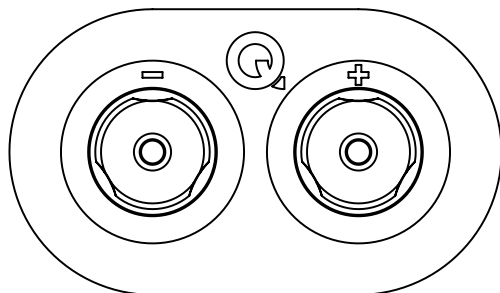
接続



スピーカーへの接続を行う前に、システム内のすべての機器の電源がOFFになっていることを確認してください。サウンドシステムのスイッチを入れたり、入力ソースを変更したりするときは、メインボリュームコントロールを可能な限り小さく設定してください。

ターミナル

3010i, 3020i, 3030i, 3050i, 3090Ci はクロスオーバーを内蔵しております。バイワイヤリングには対応していません。



3010i, 3020i, 3030i, 3050i & 3090Ci

スピーカーケーブル

オーディオ用スピーカーケーブルは、汎用のケーブルよりも高い水準の再生を可能にします。フロントチャンネルとセンターチャンネルには、銅をふんだんに使用したケーブルを使用してください。細いケーブルは低音が弱くなり、ダイナミックレンジが狭くなる傾向があります。

ケーブルには英国QED社製品を推奨しています。

スピーカーケーブルには、片側に縞模様のトレーサー（目印）が付いています。

多くの場合、これはプラス端子に接続されます。アンプとフロンスピーカをつなぐケーブルは、同じ長さであることが理想的です。

長さが不足した場合短いケーブルをジョイントする事はせず、必要な長さのものを使用して下さい。

ケーブルの準備

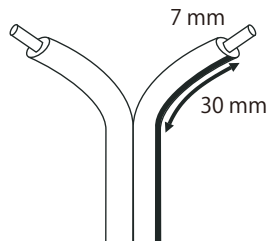
QED Profile 79strandのように2芯が結合しているスピーカーケーブルを使用する場合ケーブルの結合部分を割り、

約40mmの深さで分割します

芯線を10mm程度露出させます。

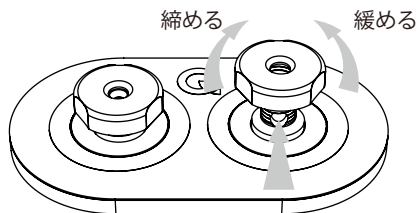
撚線の場合は両端をねじって芯線をまとめます。

芯線を7mm残して余分なケーブルを切断し形を整えます。



ターミナルへの接続

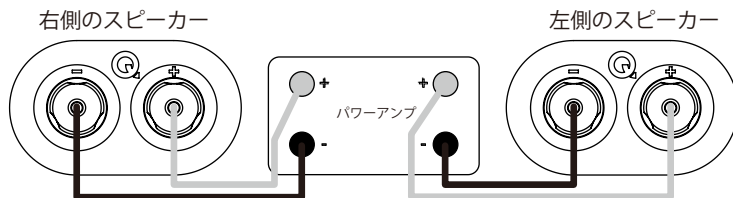
端子を反時計回りに回し、端子柱の根元にある取り付け穴を露出させます。
露出させたケーブル芯線を穴に挿入します。
端子を手でしっかりと締め直します。
隣接する端子に接触する可能性がある線が飛び出していないことを確認してください。



ステレオ 接続

基本的な接続

右側に設置したスピーカーの赤 (+) 端子を、アンプの右チャンネルの赤、 (+) 端子に接続します。
スピーカーの黒(-)端子を、アンプの黒(マイナス)端子に接続します。
この手順を左チャンネルにも繰り返します。



アフターケア

キャビネットの手入れ



キャビネットのお手入れには、軽く湿らせた布をご使用ください。
溶剤を使用した洗剤は使用しないでください。
研磨剤は絶対に使用しないでください。

キャビネットの表面は、通常は軽くホコリを払う程度です。
エアゾールなどのクリーナーを使用する場合は、製品に直接つげずに、まず布に
クリーナーをつけてください。
クリーナーの種類によっては、仕上げにダメージを与える場合がありますので、まず小さな
面積でテストしてください。研磨剤や酸・アルカリ剤を含むものは避けてください。

スピーカーグリルは、必要に応じて柔らかいブラシを使って清掃してください。



スピーカーグリルを外して使用する際は、お子様やペットが触られないように
していただく事をおすすめいたします。

ドライブユニットに洗剤を使用したり、手を触れたりしないでください。

保証

【1】2021年現在 Q Acousticの正規代理店は株式会社イースタンサウンドファクトリーです。
弊社は、製品添付保証書に記載された該当製品を指定期間、動作保証します。

【2】保証期間

原則 保証書に記載の期間

【3】保証内容

保証期間内に弊社の責に帰すべき瑕疵により不具合が発生した場合は、代納品との交換または
補修を無料で行います。商品添付の保証書に記載した保証期間を経過した場合は有料となります。

【4】有料修理

保証期間内であっても、保証書に記載された特記事項に該当する場合は有料となります。

修理のご依頼等はお求めの販売店もしくは正規代理店(弊社)までご連絡ください。
弊社の連絡先は以下になります。

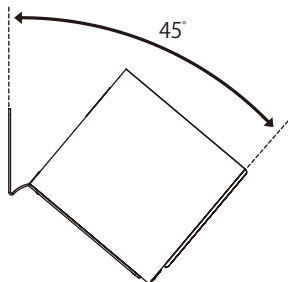
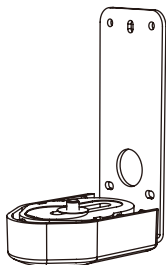
株式会社イースタンサウンドファクトリー

〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田町205 info@esfactory.co.jp

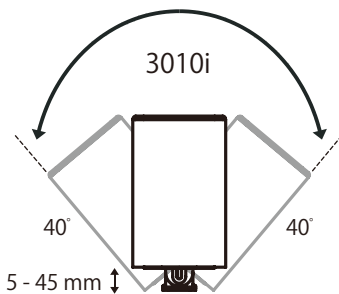
045-548-6592 受付時間 10:00~18:00(土日祝日・弊社の定める休業日を除く)

アクセサリ

3000WB ウォールブラケット (単品販売)
対応機種 3010i / 3020i / 3090Ci

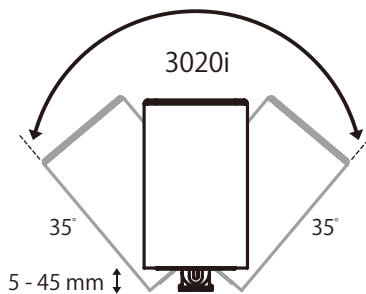


Dimensions (WxHxD): 70 x 159 x 99 mm



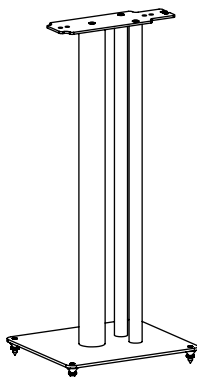
3000i ST スピーカースタンド

対応機種：3010i / 3020i
カラー：ブラック or ・ホワイト

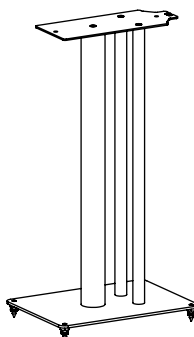


3030iST スピーカースタンド

対応機種：3030i
カラー：ブラック or ・ホワイト



Dimensions (WxHxD):
250 x 682 x 290 mm



245 x 635 x 340 mm

仕様

モデル	3010i	3020i
エンクロージャー	2-way reflex	2-way reflex
低域ユニット	100 mm (4.0 in)	125 mm (5.0 in)
高域ユニット	22 mm (0.9 in)	22 mm (0.9 in)
周波数特性	65 Hz - 30 kHz	64 Hz - 30 kHz
定格インピーダンス	6 Ω	6 Ω
最小インピーダンス	4 Ω	4 Ω
感度	86 dB	88 dB
推奨パワーアンプ出力(ステレオ)	15 - 75 W	25 - 75 W
推奨パワーアンプ出力(AV)	50 - 125 W	50 - 125 W
クロスオーバー周波数	2.6 kHz	2.4 kHz
容積	4.0 L (244 cu in)	6.1 L (372 cu in)
外形寸法(WxHxD)	150 x 253 x 252 mm (5.9 x 10.0 x 10.0 in)	170 x 278 x 282 mm (6.7 x 11.0 x 11.1 in)
本体重量(1本)	4.1 kg (9.0 lbs)	5.5 kg (12.1 lbs)





3030i

2-way reflex

165 mm (6.5 in)

22 mm (0.9 in)

46 Hz - 30 kHz

6 Ω

4 Ω

88 dB

25 - 75 W

50 - 145 W

2.4 kHz

12.5 L (763 cu in)

200 x 325 x 329 mm

(7.9 x 12.8 x 13.0 in)

6.4 kg (14.1 lbs)



3050i

2-way reflex

2 x 165 mm (6.5 in)

22 mm (0.9 in)

44 Hz - 30 kHz

6 Ω

4 Ω

91 dB

25 - 100 W

50 - 165 W

2.5 kHz

32.4 L (1977 cu in)

310 x 1020 x 310 mm

(12.2 x 40.1 x 12.2 in)

17.8 kg (39.2 lbs)



3090Ci

2-way reflex

2 x 100 mm (4.0 in)

22 mm (0.9 in)

75 Hz - 30 kHz

6 Ω

4 Ω

89 dB

25 - 100 W

50 - 165 W

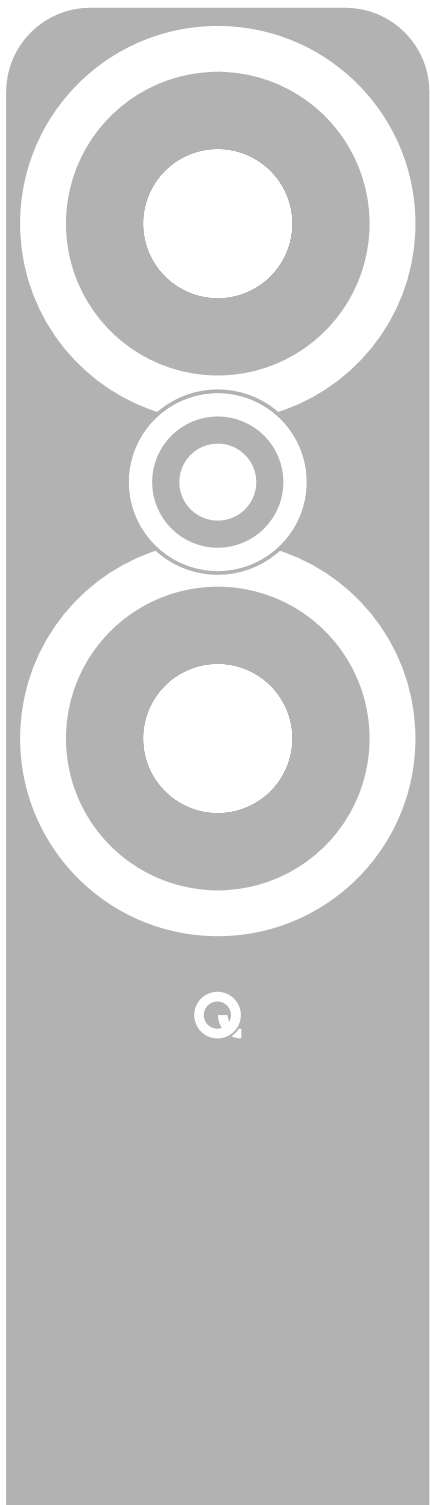
2.7 kHz

6.6 L (403 cu in)

430 x 152 x 216 mm

(16.9 x 6.0 x 8.5 in)

6.0 kg (13.2 lbs)



Q Acoustics 総輸入代理店

ESF | EASTERN
SOUND
FACTORY

株式会社イースタンサウンドファクトリー
神奈川県横浜市港北区新吉田町205
Tel: 045-548-6592
HP: <http://esfactory.co.jp/>